spScan 2020.1

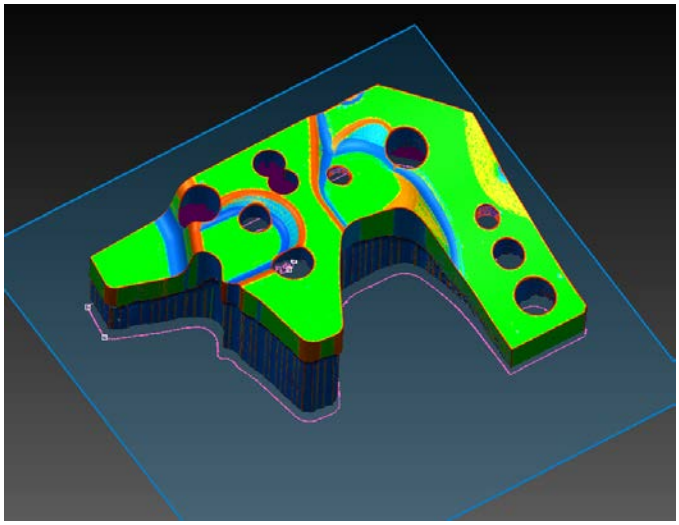
バージョンアップニュース

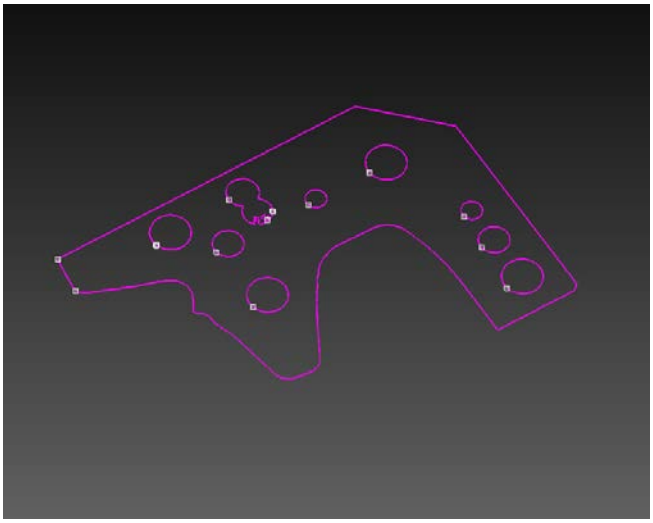
[spScan 2020.1.0]

新機能

[曲線]-[シルエットライン作成]

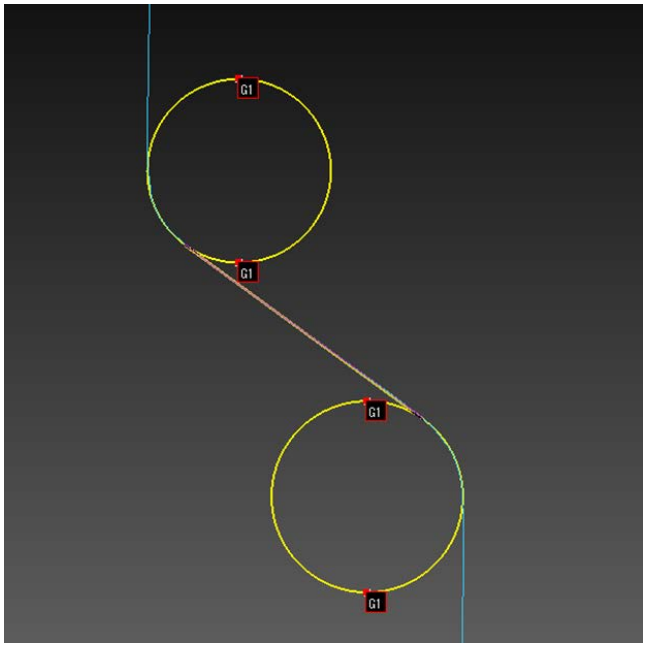
ポリゴンのシルエットラインを平面上に作成します。

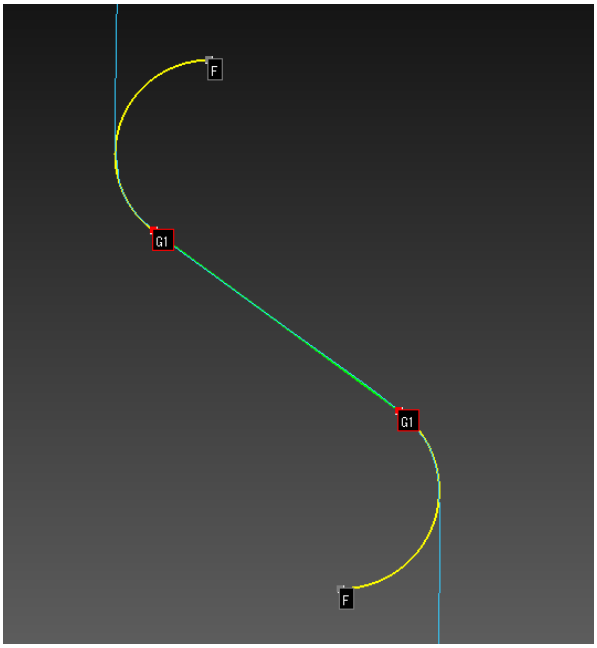




[曲線]-[2D 曲線作成]-[接線 (2 円弧指示)]

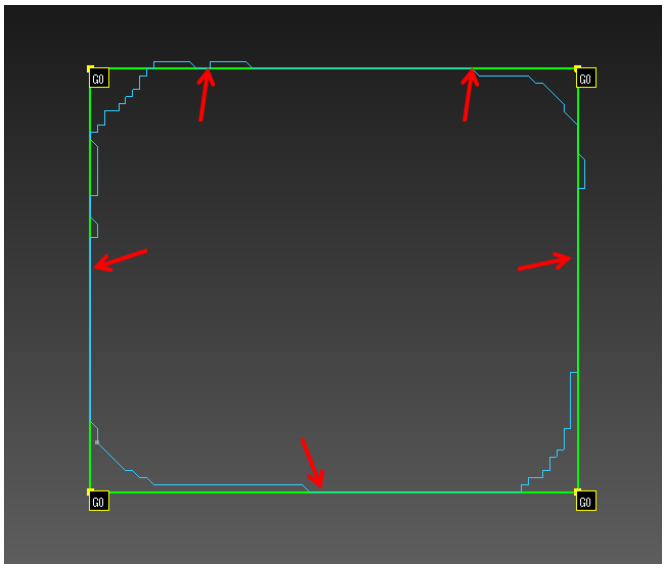
2 円弧に接する直線を作成します。





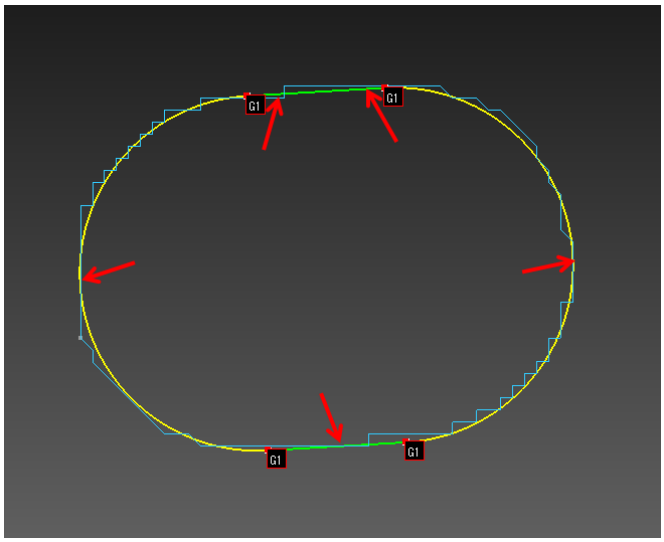
[曲線]-[2D 曲線作成]-[角穴 (5 点指示)]

5 点指示で角穴を作成します。



[曲線]-[2D 曲線作成]-[長穴 (5 点指示)]

5 点指示で長穴を作成します。

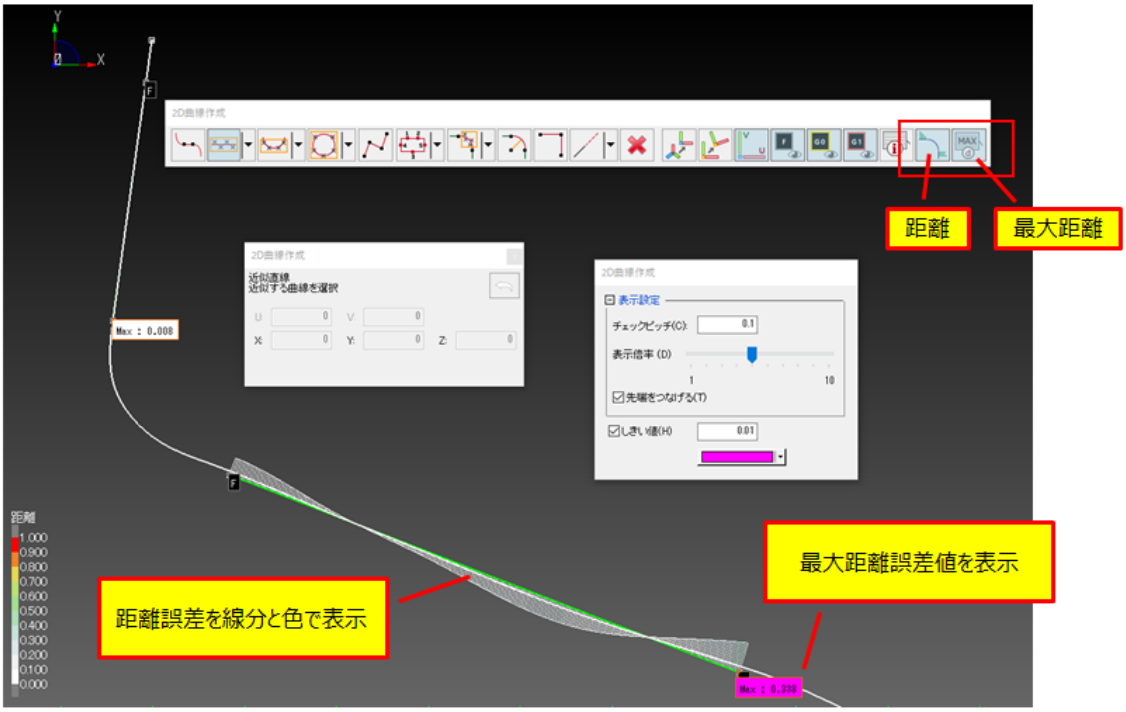


[曲線]-[2D 曲線作成]-[距離]

作成した曲線（直線、円弧）と、参照曲線の距離を線分と色で表示します。

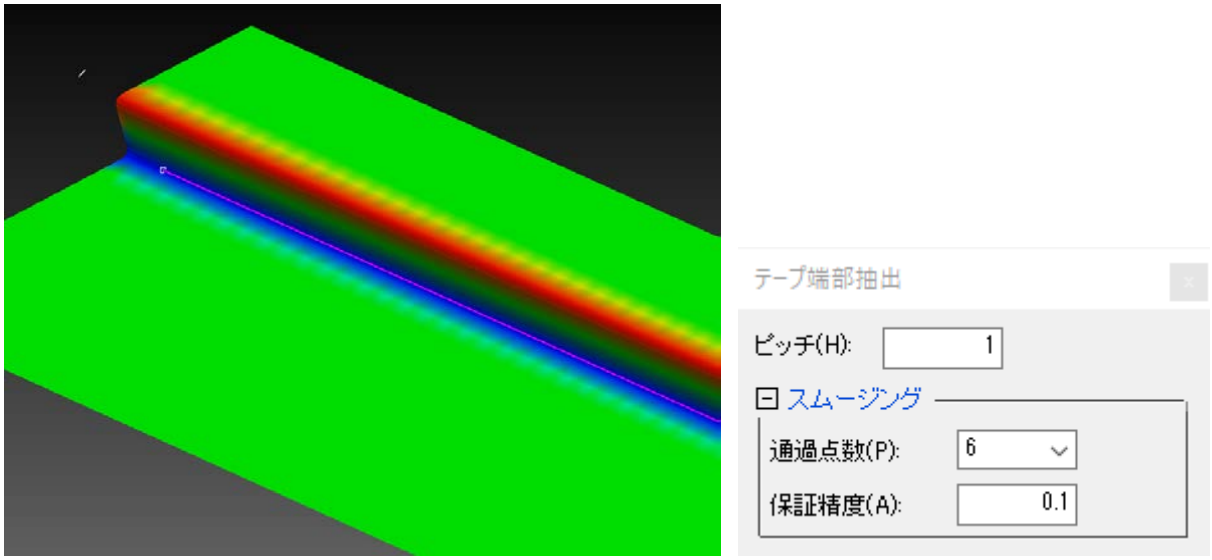
[曲線]-[2D 曲線作成]-[最大距離]

作成した曲線（直線、円弧）と、参照曲線の最大距離を注記で表示します。



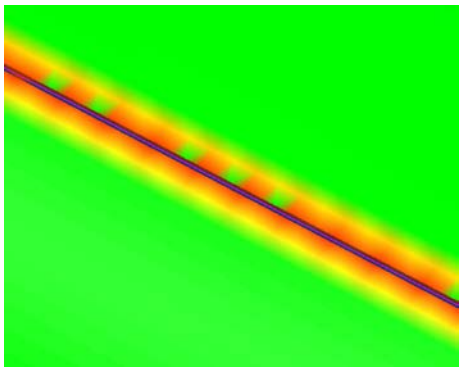
[デモ]-[仮想交線]-[テープ端部抽出]

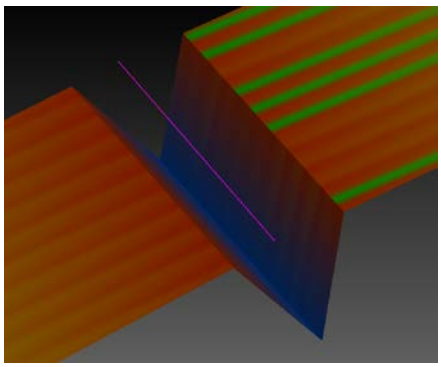
クレイモデルに使用されているマスキングテープの端部を曲線として抽出します。

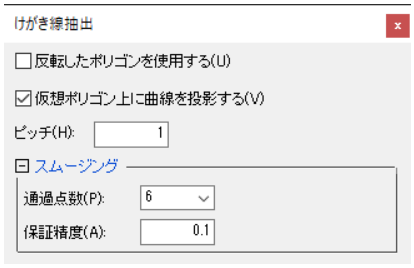


[デモ]-[仮想交線]-[けがき線抽出]

クレイモデルに付けられたケガキ形状を曲線として抽出します。

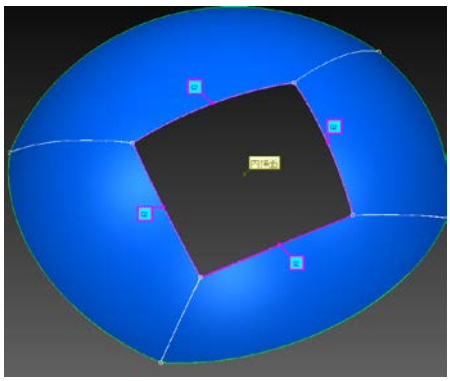


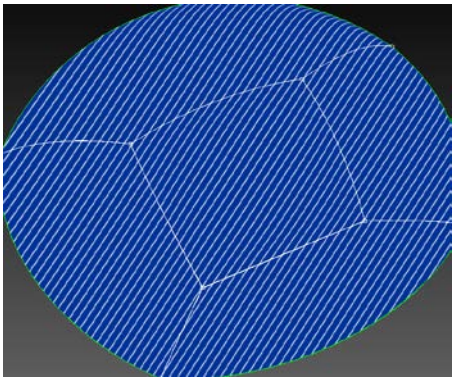




[デモ]-[G2]-[G2 曲面作成]

隣接する曲面に対し、G2 連続での曲面作成（新ロジック）をします。

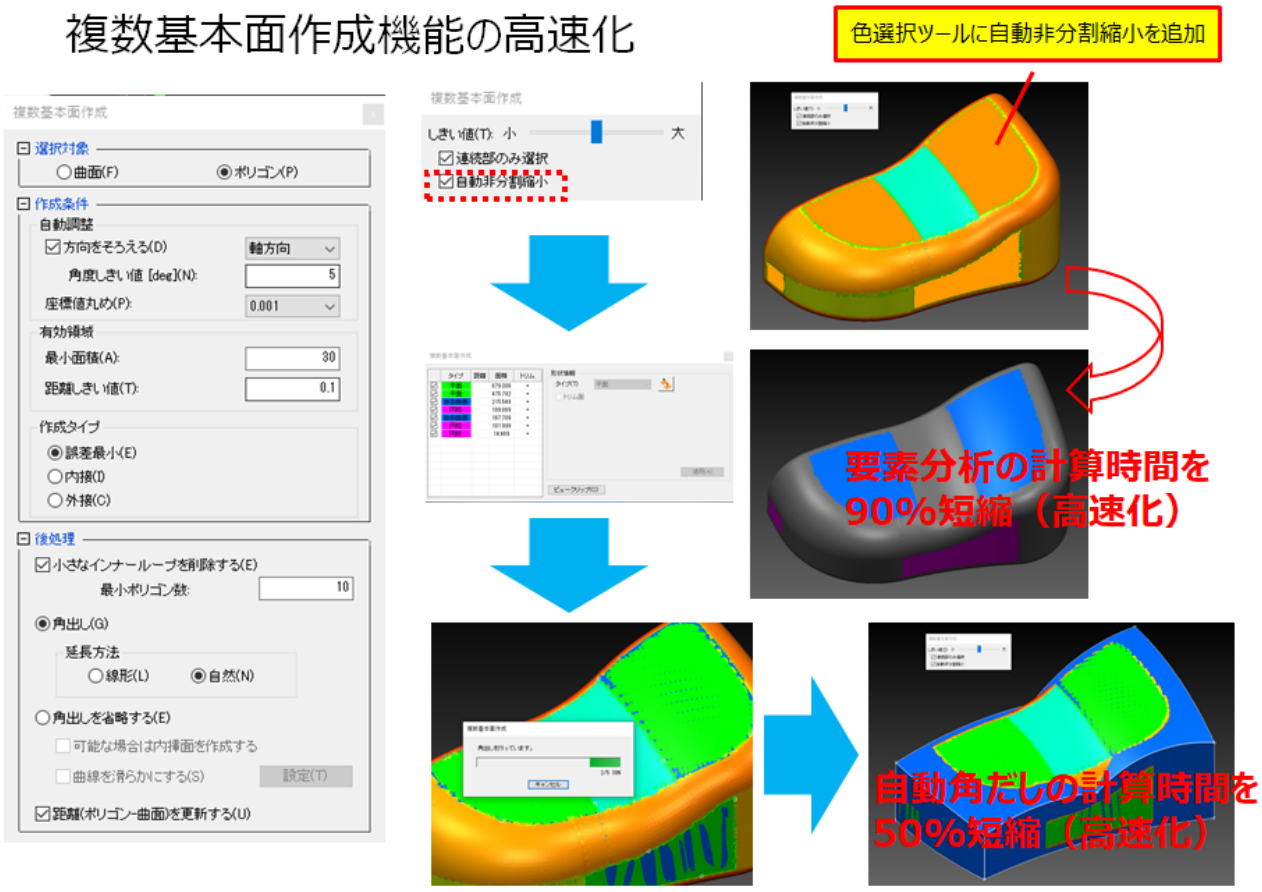




機能改良

[曲面]-[複数基本面作成]

- 角だしの曲面延長方法にて、線形/自然の切り替えができるようになりました。これに伴い、 [デモ]-[曲面作成]-[複数基本面作成 2019 SP1]のメニューを削除しました。
- ポリゴンから平面要素を自動抽出する機能を追加しました。
- ポリゴン選択から要素プレビューが表示されるまでの時間を短縮しました。
- プリミティブ要素の法線のベクトル方向を反転するボタンを追加しました。
- 自動角だしの時間を短縮しました。



選択ツールバー [色選択]

色選択時、自動非分割縮小の ON/OFF 機能を追加しました。

[曲線]-[曲線削除]

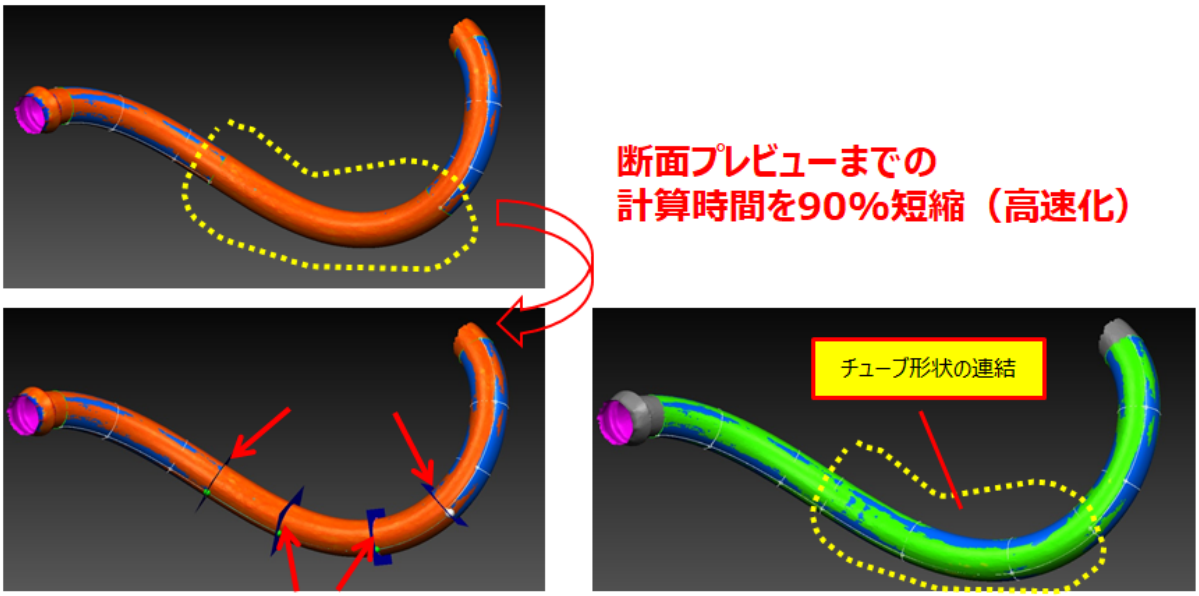
曲線削除の高速化をしました。

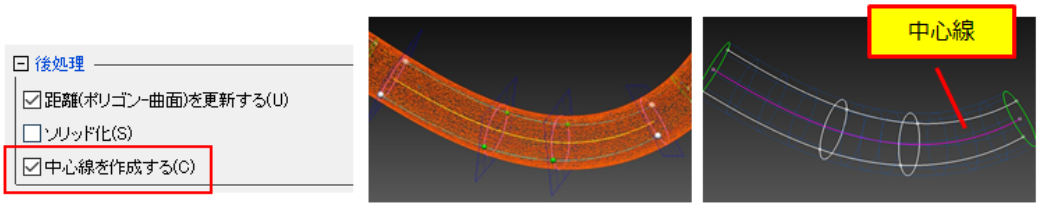
[曲面]-[パッチ]-[ポリゴンフェーズに戻る]

処理の高速化を行いました。

[曲面]-[チューブ形状作成]

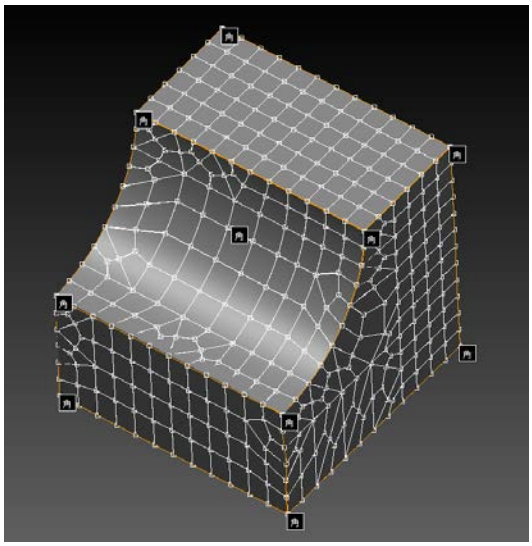
- メニュー起動時にポリゴンの曲率解析をしていない場合は、「ポリゴンの曲率を計算してください」のメッセージを表示するようにしました。
- ポリゴン選択から断面プレビュー表示までの時間を短縮しました。
- ポリゴン上を選択時、Ctrl + Z で選択状態を一つ戻れるようになりました。
- 断面プレビュー時、 Ctrl + Z でポリゴン指示モードに戻れるようになりました。
- チューブの中心線を出力できるようになりました。
- 作成済みのチューブと連続したチューブが作成できるようになりました。
- チューブ形状の片側半分だけの形状を作成できるようになりました。

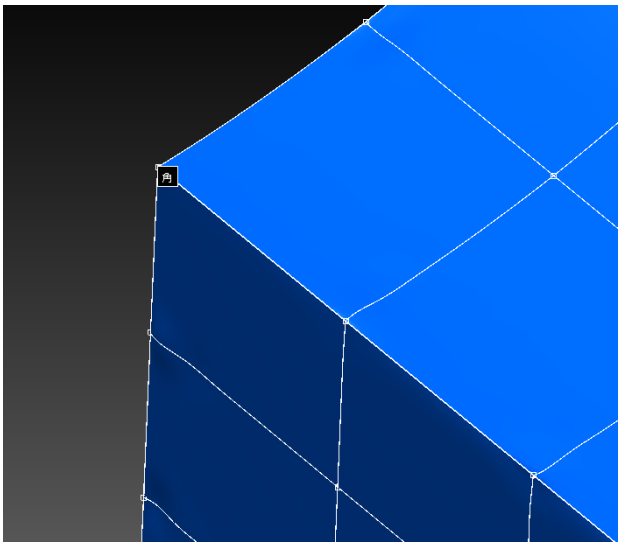




[曲面]-[パッチ]-[パッチ曲面作成]

- G0 連続でのパッチ曲面が作成できるようになりました。
- [曲面連続性設定]で G0 指定をした箇所に G0 連続パッチ面を作成します。





[曲線]-[2D 曲線作成]

- [近似直線・円弧（自動）] で曲線作成状態を確定せずに他の機能を選択した場合、現在の設定の確定、キャンセルを確認するメッセージを表示するようにしました。
- 以下のメニューで、ピックで作成した後に円/円弧の半径値、円/円弧の中心座標値を編集できるようになりました。
  - [円 （3 点指示）]
  - [円 （2 点 + 半径）]
  - [円弧（3 点指示）]
  - [円弧 （2 点 + 半径）]
- 以下のメニューで、円/円弧の半径値、円/円弧の中心座標値を編集できるようになりました。
  - [近似円]
  - [近似円弧]

[デモ]-[ポリゴン見込変形]

- ポリゴンと曲面法線の角度しきい値を変更できるようにしました。
- 変形対象の曲面を指定できるようになりました。

[曲線]-[参照断面線作成]

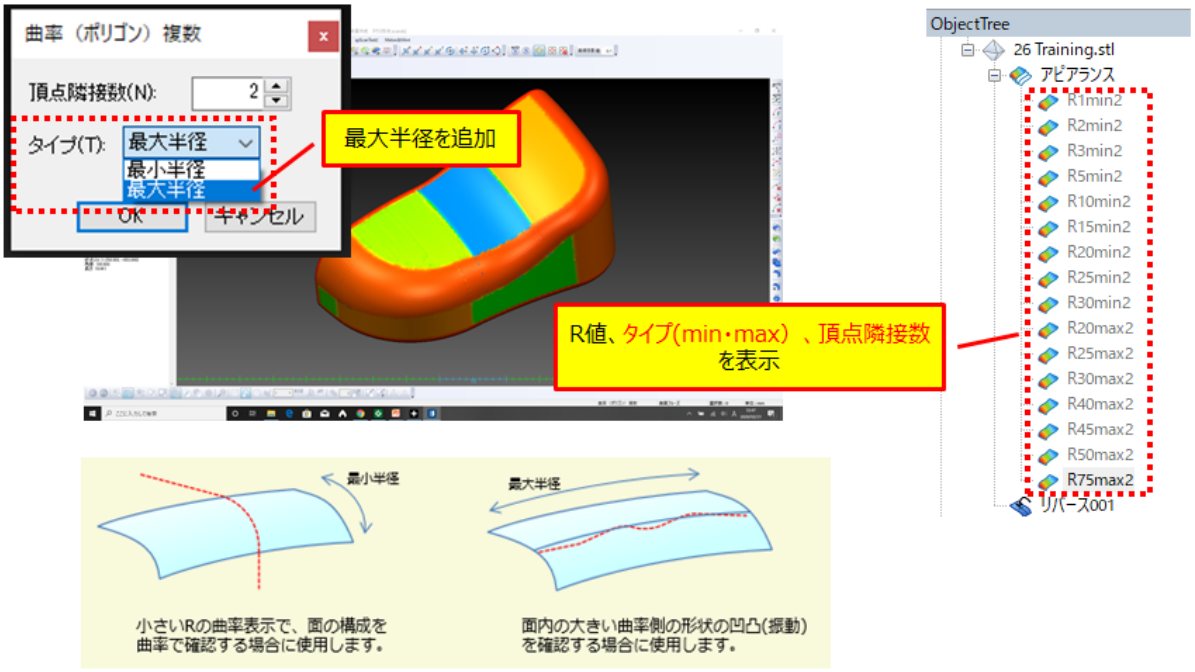
曲線タイプを、「参照曲線」、「フリー曲線」、「参照曲線・フリー曲線」から選択できるようになりました。

[デモ]-[曲線編集]-[曲線投影 (指定平面)]

曲線タイプを、「参照曲線」、「フリー曲線」、「参照曲線・フリー曲線」から選択できるようになりました。

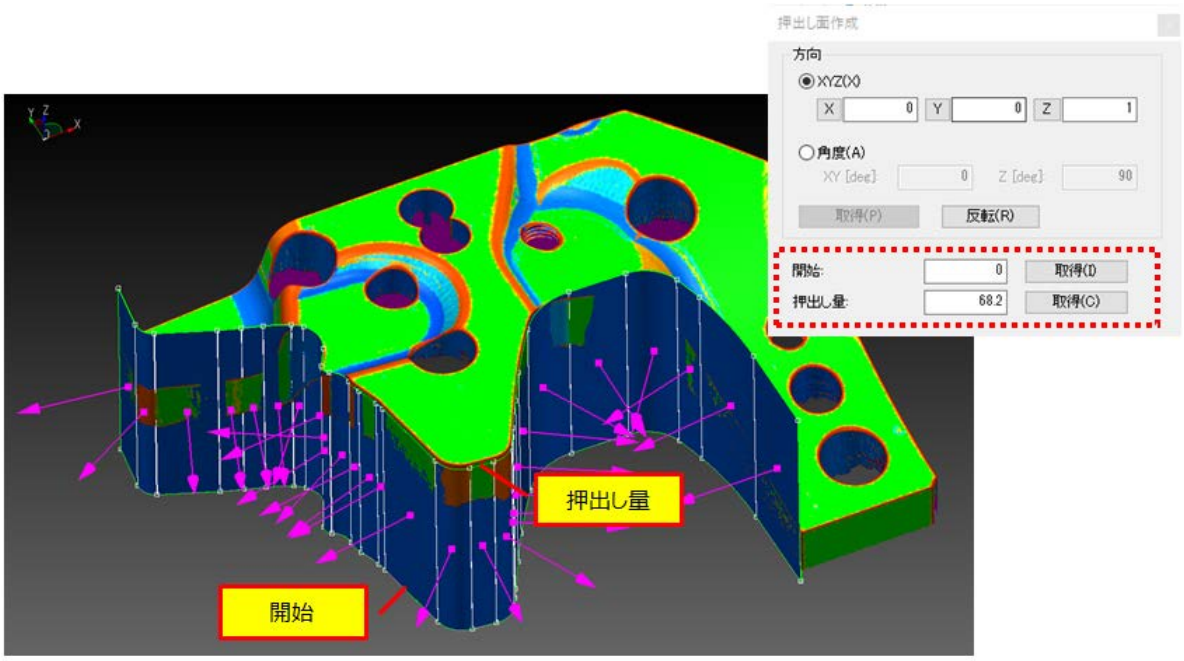
[解析]-[曲率（ポリゴン）複数]

- 解析時のタイプを、「最大半径」でも登録できるようになりました。
- ObjectTree に登録するアピアランス名に、R 値に加えて、タイプ（最小半径/最大半径）、隣接頂点数も追記するように変更しました。例：R100min 2



[曲面]-[押出し面作成]

- 「開始」と「押出し量」の指定で押出し面の作成ができるようになりました。
- 「開始」と「押出し量」の位置を要素の選択で指定できるようなりました。



曲面作成

面形状の向きに沿った母曲面が作成できるようになりました。

[デモ]-[仮想交線]-[自動仮想交線抽出]

抽出時間の高速化を行いました。

グルーピング

高速化を行いました。

[曲面]-[ぼかし角出し]

円柱/円錐と平面の交差部にぼかし角出しをした際、シーム端が曲がる不具合を対策しました。

[編集]-[システム設定]

Undo 回数の初期値を 10 から 30 に変更しました。

[デモ]-[コンテキストメニュー]

表示数の初期値を 5 から 9 に変更しました。

不具合修正

[曲面]-[曲面フィット]

フィット後に曲面が反転する不具合を修正しました。

[曲面]-[母曲面延長]

メニューを起動後、曲面を選択する前の状態で、矢印キー（←、→）を押すと spScan が落ちる不具合を修正しました。

[曲面]-[複数基本面作成]

プレビュー表示からポリゴン選択に戻ると、ポリゴンの選択範囲が元の選択範囲と異なる範囲になる不具合を修正しました。

[曲線]-[曲線投影]

円弧を投影した際に発生していた不具合を修正しました。

[ポリゴン]-[穴埋め]

穴埋め時にポリゴンが不正な形状になる不具合を修正しました。

お問い合わせ

その他の機能改良・詳細は、下記総販売代理店、またはアルモニコスへお問い合わせください。

総販売代理店：東京貿易テクノシステム株式会社　TEL. 03-6841-8604

開発元：株式会社アルモニコス　TEL. 053-459-1000

- 本製品および本書の著作権は、株式会社アルモニコスにあります。
- 本製品および本書は、本製品のソフトウェアライセンス契約に基づき、登録者の管理下でのみ使用することができます。
- 本製品および本書の一部または全部を、株式会社アルモニコスの承諾無く、無断で複写、複製、転載することを禁じます。
- 本製品の仕様および本書に記載された内容は予告なく変更することがあります。
- 本製品および本書に記載されている会社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。
- 輸出関連法規の遵守: 本製品および関連する情報、技術、資料、またはこれらを使用して作成される物資または役務を、以下の用途に使用しないでください。
  1. 日本国内から、核兵器、生物兵器、化学兵器及びミサイル（以下「大量破壊兵器」という。）の開発、製造、使用若しくは貯蔵（以下「開発等」という。）又はその他の軍事用途を目的とする者へ輸出（外国への持ち出し、商社等を通じた間接輸出、国内における非居住者への開示を含む。）すること。
  2. 日本国外において、大量破壊兵器の開発等又はその他の軍事用途に自ら用いること、又はそのような用途を目的とする者へ再提供すること。